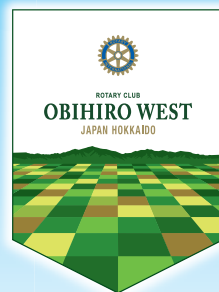




帯広西ロータリークラブ 第1974回例会 2012.11.22 会報



■RI第2500地区テーマ■

心と心、笑顔と笑顔、今奉仕のために行動を起こそう



■クラブ・テーマ■

学ぼうロータリー、訪ねようロータリークラブ

ゲスト紹介

RI第2500地区6分区 ガバナー補佐 伊藤 儀三 様
 アイエム実行委員長 白岩 征之 様
 セクレタリー 武田 啓司 様

会長報告



川田会長

- ・前回のボージョレーヌーボー例会に講師をお願いした上田真理様よりお礼状が届いておりますので、ご披露します。(上田様礼状朗読)
- ・本日は、例会担当の神田委員長に少し長めにお時間をいただいたので、英国についてのお話をさせていただきます。
- ・イギリスの正式名称は「ユナイテッドキングダム オブ グレートブリテン アンド ノーザンアイルランド」であり、グレートブリテン島と北アイルランドの王国連合という意味であります。
- ・グレートブリテン島にはイングランド、ウェールズ、スコットランドそれぞれの王国があり、サッカー、ラグビーほかのスポーツにおいて、それぞれが代表チームをもっていることは当然のことであるが、日本人はあまりにもその認識を持ち合わせていない方が多い。
- ・グレートブリテンの由来となったブリトン族は、スコットランドに攻め込まれた時、よりによって大陸のゲルマン民族に助けを求めました。
- ・ゲルマン民族はアングロサクソン人であり、アングロ人+サクソン人のことを指し、そのうちアングロ人が居座ったために、国名がアングランド(イングランド)となり、言語がアングリッシュ(イングリッシュ)となりました。
- ・スコットランドはケルト民族がゲール語を使っているため、イングランド人を異国人とみなして独立を画策しており、スコットランド独自の通貨も流通させています。
- ・イングランドにはもともとはノルマン人が住んでおり、そのため公用語はフランス語であったが、アングロ人がのっとりという風に解釈すると、イングランド以外の王国は、英語は野蛮人が使う方言としてとらえています。
- ・ビクトリア女王、エリザベス女王時代にイングリッシュ

ドが世界に広く進出したために、ロータリーの公用語は英語で書かれている。それを日本語に訳しているため、当てはめるのが大変難しい。

- ・余談ですが、私の自慢の一つに、スコットランドのパブで飲んだ際にいまだに自腹で払ったことがないということがあります。それは常にイングランド人の悪口を言っていること、また、それ以上に飲まされすぎてお金を払えるような状態ではなくなってしまっているのが実情と言えるかもしれません(笑)

会務報告

米山奨学記念表彰者
 (ロータリー財団表彰)
 柴田 和明 会員
 (米山奨学記念功労者表彰)

1回 柳沢会員、4回 大友会員 10回 柴田会員
 以上の3名に記念品が贈られました。

委員会報告

・出席会員委員会 10月
 会員 64名、入会 0名、退会 0名、女性会員 2名
 出席率 88.8%
 例会数4回

ニコニコ献金

- 川田 章博 会員
 先日、東京北ロータリークラブの例会に参加してきました。「訪ねようロータリークラブ」よろしくお願ひします。
- 古田 敦則 会員
 本日、卓話しますのでよろしくお願ひします。
- 三野宮 功 会員
 先週、高文連英語弁論大会で審査委員長を務めました。
- 谷脇 正人 会員
 クリスマスのご案内送りました。奥様とお誘いあわせの上、大勢の方のご参加をお願いします。

2012年 12月 家族 月 間

ニコニコ 11月22日 20,000 円
 献金 累計 358,000 円 (11月22日現在)



会 長 川田 章博 副会長 岡田 武穂 会場監督理事 上垣香世子 発行：広報委員会
 幹 事 大友 広明 副会長 古田 敦則 プログラム委員理事 河西 智子 委員長 鈴木 享 (副)本田美喜男



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
 創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

ゲスト報告

ガバナー補佐 伊藤 儀三様

- ・桜田ガバナーから2500地区大会成功の御礼
- ・6分区内のイベントとして足寄50周年、音更20周年が開催された。
- ・会員増強の現状として2500地区で2パーセントの増、6分区では477名～473名で3名減、特に帯広市内クラブで7名減となっている。
- ・新規勧誘も大事だが、クラブの魅力をアップすることで退会者の防止に努めていただきたい。
- ・ガバナーからのお願いとして来年開催される世界フォーラム広島「平和はあなたから始まる」に若い世代を率先して引率してほしい旨の依頼がありました。

アイエム実行委員長 白岩 征之様

平成25年3月9日開催のアイエムに全員登録いただきますよう、よろしくお願いいたします

プログラム

「訪ねようロータリークラブ」

プロジェクト特別委員会 神田 龍一委員長



会長方針の訪ねようロータリーを実践していただいておりますが、現在バナーが10枚ほどしか集まっておりません。当初第6分区は対象外としましたが、他クラブを訪問することで当クラブの良さを再認識することができますので、先輩会員が率先して若い会員を連れて訪問していただきますようお願いいたします。



三野宮会員

先日の例会でも報告しましたが、コペンハーゲンRCを訪問してきました。西ロータリークラブのバナーは大変好評で、非常に評判が良かった。先方のバナーも交換留学生の日本人がデザインしたものということで、バナー交換を通じて、お互いを大変身近に感じる経験ができました。



北川会員

ロータリー入会6, 7年目で初めてメーキャップの経験をし、音更RCを訪問してきました。米山奨学生のキャサリンの補佐クラブということでの訪問でしたが、非常にアットホームな雰囲気の例会でした。ゲストで入場し、ゲストスピーチもさせていただき、貴重な経験をしました。



古田会員

大阪西北RCを訪問し、バナー交換してきました。会場は大阪ヒルトンホテルでメーキャップ料は4700円。ホテルで開催すると全国的な相場としては5000円ということなので、当会場を現在の料金体系で使用させていただいている我々は大変恵まれているということを再認識してきました。都会のRCはメーキャップに対して非常に慣れていて、メーキャップに来ているメンバーのためのテーブルも確保されていました。事前には想定していなかった、バナー交換・ゲストスピーチの場面を用意していただいたので、バナーの説明、十勝のPR、会長の剛腕ぶりをお話してまいりました。私の経験から、なるべく遠くのクラブを訪問されると新たな気づきや面白い経験を数多くできるので、お勧めします。ぜひ、肩の力を抜いて多くの会員の皆さんが訪問されることを期待しております。